

2023年2月号

ハノイ日本人学校 学校便り

令和5年2月1日

こころの道

Nhan hieu Thông minh Khỏe mạnh



やさしく

ニャンハウ

かしこく

トンミン

たくましく

ホーエマイン



校長 明石清二

1,2月生活目標 小：自分から進んで行動しよう 中：一日一善、人のために進んで行動しよう

1,2月学習目標 小中：意見を伝え合い、考えを広め、深めよう ※自主的・自発的な学習態度を身に付ける

興奮のつぼ テトカーニバル

1月18日にPTAと共催で「テトカーニバル」を開催しました。PTAから活動を支援していただいたことで児童生徒は「ライオンダンス」と「ドラゴンダンス」の両方を鑑賞することができました。

最初に本校国際交流委員会の児童生徒がテトの由来や伝統を発表したり、事務局ベトナム人スタッフに生活の様子などをインタビューしたりしました。事務局スタッフは、児童生徒と直接触れ合う機会が少ないだけに、とてもいい時間になりました。その後、太鼓や鐘による音楽隊の演奏が体育館の外から聞こえ出すと、小学部低学年の児童はソワソワ、ワクワクの始まり。目の前で繰り広げられる演舞に釘付けになっていました。さらには、2頭のライオンが自分の所にやってくる訳ですから、これまた大はしゃぎ。頭や顔をなでたり、頬をすり寄せたりする児童もいて、ほほえましく温かい雰囲気に包まれました。ダンス後は、披露してくださった方に演舞歴や苦労話をインタビューして、先ずは一区切り。最後には、勇壮なドラゴンダンス。力強さと同時に優雅さも感じられる演舞に、低学年児童は、これまた興奮のつぼ。



二つのダンスを間近に観ることができた児童生徒は、鮮明な記憶がいつまでも残ることでしょう。児童生徒には、ライオンやドラゴンのように大きく雄飛してほしいと願います。

PTAの皆様には、カーニバルの御支援と共にお節弁当も御準備いただき、誠にありがとうございました。本校での思い出作りに御協力を賜りましたこと、心から御礼を申し上げます。

職業講話 「南極の生きものと自然 昭和基地での生活」

12月8日、ロータスクリニック院長白井拓史様による中学部職業講話をPTA講演会と合同で開催しました。1年間に渡る南極での生活の様子を生徒は大変興味深く聞いていました。当日は南極の石や当時使われていた手袋や靴なども御持参いただき、生徒は手にとって興味深く見ていました。白井拓史様には「書籍3冊」と「南極観測隊カレンダー」を御寄贈いただきました。

会社訪問・職場体験・校外学習・講話等

12月1日 TOTO様、小学部第3学年。工場見学とミニチュアマイ便器制作など。

12月1日 ERAHOUSE 見学 小学部第1学年。動物との触れ合い、アスレチック体験など。

12月7日 HOTEL du PARC様、中学部第1学年。ホテル内見学とベッドメイキング体験など。

12月8日 さくらクリニック婦人科医師秋野なな様による成長に関する講話、小学部第4～6学年女子。

1月9日 DENSO様、中学部第1学年。工場見学とブロックを使った整理方法など。

1月31日 ASKA SERVICES 松尾英子様、ハザン省慰問（回収靴寄付）報告会。全学年。

現地校交流

12月6日 レクイドン小学校来校、小学部第4学年。歌の披露や日本昔遊びの体験など。

12月12日 レクイドン小学校訪問、小学部第2学年。歌の披露やベトナムの遊び体験など。

新型コロナウイルス感染症に対する規制措置緩和

2月中旬を目途に校内生活の規制措置緩和を行う予定です。リーバーを効果的に活用することで成立する緩和措置ですので、各家庭の御協力をよろしくお願いたします。